

岩手県 軽米町議会

議会だより

# かるまい

No. 234

令和5年7月26日発行



今回の表紙は  
晴山小学校山内神楽

## 主な内容

- 👉 **新たな4年間へ  
12人の想い** 2
- 👉 6月定例会 一般質問に4人登壇 8
- 👉 6月定例会 6月定例会採決結果 14
- 👉 インタビュー「かるまい町に住んでみて」 16

5月21日に晴山小学校運動会が開催されました。例年4年生以上の児童が山内神楽に取り組んでいます。

山内神楽は四百年以上の歴史があるものとされており、その舞は力強く躍動感があるのが大きな特徴です。小学生たちは日頃の練習の成果を発揮して元気いっぱいに舞いを披露しました。



田村 せつ (72歳)  
3期目  
向川原

今期で3期目となります。新たな気持ちでこれまでの経験を生かし、町民の声を反映させて子育て環境の充実や住みよい町づくりを目指して頑張ります。



大村 税 (79歳)  
6期目  
下円子下組

私は常に住民の付託を背負い議決機関において提言・主張し、より良いまちづくりに議員として、責任を持ち責務を果たして参ります。



副議長  
本田 秀一 (72歳)  
7期目  
観音林南

町民との信頼関係を大切にして、安全安心な住みよい町づくりのため、誠心誠意努力して参ります。



議長  
松浦 満雄 (64歳)  
7期目  
八木沢

議員各位の議会活動を支援し、議会のまとめ役として町民の福祉向上のため軽米町議会としての思いを施策として町当局に働き掛けて参ります。



細谷 地 多門 (67歳)  
8期目  
高柳

「町民の思いをカタチに」を柱に公約を掲げました。信頼され頼られる議会を目指すためにも任期中に議会改革を断行します。



茶屋 隆 (72歳)  
6期目  
上新町

あっという間に5期20年が過ぎました。まだまだ未熟です。初心に立ち返り4年間しっかりと軽米町発展のため一生懸命働きます。

# ～新たな4年間へ 12人の想い～

任期満了に伴い4月23日に行われた軽米町議会議員選挙5年5月1日から令和9年4月30日までの4年間です。議長には松浦満雄氏、副議長には本田秀一氏を選出しまし各々が掲げた目標に向けて活動を展開してまいります。(氏

は、新人2名を含む12名が当選しました。任期は、令和また5月10日に改選後初の臨時議会を開き、投票の結果、議会はこれから4年間、住民の代表者、奉仕者として名、当選回数、行政区、目標の順番で説明しております。)

臨時議会  
採決結果▼



田中 祐典 (60歳)  
1期目  
笹渡

私は、軽米町民の福祉の増進と住民とのコミュニケーションを大切にします。どうぞよろしくお願いいたします。



東 上山 誠 (50歳)  
2期目

新たな4年間も地域の声を届けるために全力で活動し、公正で公平な政策を提案して、町民と共に町の課題に取り組んでいきます。



江刺家 静子 (75歳)  
2期目  
本町

議会の審議にたくさんの方の町民が関心を寄せたいと思います。そのために予算などの審議に大事に取り組みます。



中村 正志 (69歳)  
3期目  
下新町

皆さん、お元気ですか！笑顔で明るい、楽しいまち、かるまいに。町民と一体となって、元気なまち「かるまい」を目指します。



西館 徳松 (69歳)  
2期目  
蛇口

今回の改選で2期目になります。特に農業関係について広く活動していきたいと考えております。



甲斐 鉦康 (78歳)  
1期目  
上新町

軽米町の町おこしに向けて、木炭事業や空き家問題の対策に取り組んでいきたいと思っております。皆様よろしくお願いいたします。

# かるまい文化交流センターの現場視察



図書室

**軽食スペース**  
当初設計では具体的に決まっていまじせんでしたが、多くの来場者が予測されるため、営業許可を取ることで、できる設備を備えた軽食を出せる喫茶コーナーのような部屋を作った方がよいという要望が多くありました。そのため研修室のひとつを軽食スペースとして確保したものです。



軽食スペース



子育て支援センター

**駐車場舗装工事**  
今回の建築工事に外構整備工事も入りますが、そこらは建物周りの駐車場やバスターミナルの部分の舗装工事であり、向かいにある大駐車場の舗装工事と道路工事は別途発注し、12月のオープン前には完成する予定です。



バス待合スペース

**トレーニング器具の設置**  
6種類の機械で10種類のトレーニングを行うことができる。下半身、胸や腕周りを主に鍛えるウエイトスタックマシンをトレーニングルームに導入します。手軽で安全性が高い事が特徴です。そのほかにランニングマシンやエアロバイク等も導入予定です。



完成間近のかるまい文化交流センター



多目的ホールの電動式移動観覧席



エントランスホール交流スペース

**工事請負契約の変更**  
6月定例会（第2回定例会）は6月1日から12日までの12日間の会期で開かれ、補正予算2件のほか、提案された10件すべてを可決しました。本定例会においてかるまい交流センター（仮称）建築工事2,200万4,400円、機械設備工事1,243万6,600円、電気設備工事1,904万4,300円を増額する変更請負契約の締結に関する内容を審議しました。かるまい文化交流センターは工期内完成に向けて、内装仕上げ工事と外構工事及び設備機器の調整を行っており、12月の開館に向けて各種物品の調達や管理運営に係る準備が進められています。

### 第1回臨時会 議長に松浦氏、副議長に本田氏を選任 5月10日開催

第1回臨時会は5月10日に開催され、監査委員の同意案、町税条例の一部改正の専決処分、子育て世帯給付補助など総額523万円の一般会計補正予算(第2号)の計3件を全員賛成で可決しました。

議長選挙は松浦満雄氏を、副議長選挙は本田秀一氏を選任、監査委員は細谷地多門氏に同意、二戸地区広域行政事務組合議会議員は松浦満雄氏と大村税氏を選任、岩手県後期高齢者医療広域連合議会議員は中村正志氏をそれぞれ選任しました。常任委員と議会運営委員の選任は写真説明のとおりです。

- ・議長の選挙  
松浦 満雄 10票 本田 秀一 1票  
江刺家 静子 1票
- ・副議長の選挙  
本田 秀一 8票 中村 正志 3票  
江刺家 静子 1票
- ・監査委員の同意 細谷地 多門 (全員賛成)
- ・二戸地区広域行政事務組合議会議員の選挙  
松浦 満雄 大村 税 (全員賛成)
- ・岩手県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙  
中村 正志 (全員賛成)

◎委員長 ○副委員長  
任期：令和5年5月10日～令和7年5月9日

#### 議会運営委員会 議会運営に関する事務



◎細谷地多門 ○茶屋 隆  
西館 徳松 江刺家静子  
中村 正志 田村 せつ

#### 議会報編集常任委員会 議会広報の編集及び発行に関する事務



◎田村 せつ ○上山 誠  
田中 祐典 甲斐 鉦康  
中村 正志 茶屋 隆

#### 総務教育民生常任委員会

総務及び教育民生に関する事務、他の委員会に属さない事務



◎上山 誠 ○大村 税  
甲斐 鉦康 中村 正志  
細谷地多門 松浦 満雄

#### 産業建設常任委員会 産業建設に関する事務



◎茶屋 隆 ○西館 徳松  
田中 祐典 江刺家静子  
田村 せつ 本田 秀一

# 補正予算

一般会計予算を **1億1110万円増額**

### 向川原地区親水公園遊具設置工事

公園費 **1,155万円**

向川原親水公園の老朽化した遊具を更新する。遊具は低年齢の幼児を対象としたものが3基、誰もが遊ぶことのできるパネル遊具1基を設置する。

問 砂場の設置は検討したのか。

答 砂場の要望もあったが、限られた敷地で子どもが安全に遊べる広さを確保する必要がある。そのため砂場のスペースを確保できなかったのが今回は見送ることになった。

問 円子親水公園の遊具が老朽化して危険である。今後の対応や見直しについて伺う。

答 円子親水公園の遊具についても修繕と撤去の両方を検討している。遊具の危険性についても把握しており、今後バリアード等で子どもが入れないような対応を検討したい。



健康器具を撤去して遊具を4基設置予定

### 軽米町商工会補助金

商工業振興費 **1,626万円**

町内事業者の売上向上や経済の活性化を図るため20%のプレミアム付き商品券を発行する。

問 当初予算と補正予算を合わせて約2千万円となるが、プレミアム付き商品券を発行する期間は1回なのか。

答 プレミアム率20%の商品券8千セットを1回で発行する予定である。印刷期間や様々な業務の期間を考えると販売は9月1日の予定である。

### マイナンバーカード

住民基本台帳費 **420万円**

町では昨年の12月以降で約2300人の申請が行われた。カード交付事務は時間を要する業務となっているため会計年度任用職員を2名増員する必要がある。

問 マイナンバーカードを用いて、町内のコンビニで住民票を取得することができるか。

答 残念ながら軽米町では対応していない。県北ではまだ対応できていないところが多くあり、軽米町では今後できるだけ早めの対応を目指したい。

### ぎかいの視点

#### 経済活性化へ重要政策

プレミアム付き商品券は、町民の関心も高く、町の経済活性化を図るためにも、重要かつ緊急不可欠な施策であろう。

なぜ、当初、補正予算の2回に分けての予算措置なのか。また、商品券発売時期は9月1日からと、お知らせ版に掲載された。

緊急の経済対策を考えた場合、もっと早い取り組みが必要ではないか。当初の商品券発行はお盆前、年末などの商店等の活性化が狙いだったように思われる。事業目的を外さないスピーディな事務の進め方に期待したい。



たむら 田村 せつ

町民バス（100円バス）の運行

問 利用者がいる限り運行の継続を

町長 公共交通の維持改善に取り組む

とは別にバスターミナルを拠点として、町中専用バスの運行についてどのような検討がされたか。

問 各地域からの町民バスの運行

【町長】 町民バスをはじめとする公共交通機関は、運転免許を持たない方にとって非常に重要な移動手段である。12月の開館に向け、かるまい文化交流センターのバスターミナル化について着実に進めるとともに、引き続き公共交通の維持改善に取り組んでいきたい。



町民バスの利用者

問 各路線の維持改善

【町長】 バスの運行・路線維持には、多額の経費を要していること、また民間バス会社が運行している路線との兼ね合いなどから、現時点での増便は難しい。平日の日中は、町民バスの「まちなか線」「まちなかインター線」の他、「コミュニティバス」、JRバス、県北バス、南部バスなどの多くが町中心部を運行しているため、これらのバスを有効に利用できるように、広報などでの周知を強化し、利便性の向上に努めたい。

ペットの火葬

問

ペット火葬施設が必要では

町長

現時点での整備予定はない



飼い主と散歩をするペットの様子

問 現代はペットも家族の一員として生活を共にしている家庭が多いため、ペットが亡くなった場合は大切に弔う家庭が多い。地元以外の利用は火葬料に差があるため、軽米町でもペットを火葬できる施設が必要ではないか伺う。

【町長】 令和2年の「かるまい斎苑」の建設にあたり、ペットの火葬炉の設置を検討した経緯があるが、多額の設置費用が見込まれるため設置に至らなかった。家族同様に過ごされてきたペットとの別れを丁寧に送りたい飼い主の気持ちには十分理解するところであるが、現時点のペットの火葬場整備は予定していない。

一般質問とは

- ・定例会に限り、町政全般に関して質問できます
- ・質問項目はあらかじめ事前の通告が必要です
- ・質問者の順番は通告した順番で行われます
- ・同一項目についての再質問は2回までできます
- ・時間の制限はありません

第2回定例会 4人が登壇 一般質問



たむら 田村 せつ (9ページ)

- ・町民バス（100円バス）の運行
- ・ペットの火葬



なかむら まさし 中村 正志 (10ページ)

- ・かるまい文化交流センター



ちやや たかし 茶屋 隆 (11ページ)

- ・空き家の現状
- ・かるまい文化交流センター「宇漢米館」の管理運営



えししか しずこ 江刺家 静子 (12ページ)

- ・インボイス制度
- ・子育て支援
- ・医療廃棄物裁判

町議会HP QRコード



掲載されている質問・回答は要約されています。全文は町議会ホームページにて公開しておりますので、ご覧ください。



空き家の現状

問 今後の空き家対策は

町長 特定空家等も他の事例を含め検討したい

**問** 平成27年5月26日の「特別措置法」施行後の軽米町の空き家に対する対応策について伺う。

**町長** 倒壊の危険性や衛生面、景観上問題がある空き家、いわゆる「空家対策の増進に関する特別措置法」に定める「特定空家等」が全国的に問題となっているが基本的に建物所有者または管理する方から管理いただくことが前提であり、現在

**問** 町内で特定空家と判断しているものはない。

**町長** 今後ますます空き家が増えることは予想されるので、町民の安心・安全な生活を維持するため、これまで行ってきた空き家の活用に向けた取り組みに加え、「特定空家等」への対応についても他の事例も含めて検討していきたい。



※写真はイメージで当町の空き家ではありません

かるまい文化交流センター「宇漢米館」の管理運営

問 商工会の設置は

町長 設置要望を取り下げる文書を受理

**問** かるまい文化交流センターに商工会は入るのか。

**町長** 令和5年3月に開催された「かるまい交流駅（仮称）運営検討会議」で、商工会がかるまい文化交流センターの事務室を活用する文言を削除した内容をもって「かるまい文化交流センター管理計画書」の最終案と決定し、令和5年3月の町議会に、かるまい文化交流センター管理計画書を提出したものである。本年5月に軽米町商工会より、かるまい文化交流センターへの事務室の設置に係る要望について、取り下げる旨の文書を受け取ったところである。



現在の商工会



かるまい文化交流センター

問 新たなイベントで賑わい創出を

町長 オープンイヤーとして来年度開催予定

**問** かるまい文化交流センター建設予定地から出土した医療廃棄物の撤去費用を県に対し、1億9,553万円の損害賠償を求め訴訟を議決して8月8日に軽米町では提訴した。その後は町が何を主張し、県がどのように反論しているのか伺う。

**町長** 町としては「前所有者と賃貸借契約をしていた県が、巨額の撤去費用を要する膨大な廃棄物を埋設したまま放置したことに対し、当該土地群の売買契約に基づき損害賠償請求権を承継した町が、民法第621条の規定による原状回復義務違反に基づく損害賠償請求、埋設物の撤去は埋設者たる県が行う義務があり、町が代わりに行ったことを理由に民法第702条の規定による管理者による費用の償還請求及び、埋設から発覚時、発覚後の対応も含め、県が自ら埋設した埋設物の撤去を行わなかった一連の不作为全体について問う、国家賠償法第1条の規定に基づく賠償請求など」を求めている。これに対して県は、「発見された埋設物の中には、助産所や企業など、病院以外の者が埋設した疑いの物もあるため、県にすべて責任があるとは言えない。鉛成分の原因が病院由来の廃棄物であるとすると根拠がない。埋設行為は昭和44年頃までに行われたものであることから、20年以上が経過し、債務不履行責任の除斥期間や消滅時効が成立している。当時は廃棄物処理



かるまい文化交流センター

法の制定前なので、廃棄物を地中に埋設することは違法ではなく、公法上の義務を負わない。」などを柱とした主張をしている。

**問** 愛称「宇漢米館」と「かるまい文化交流センター」の使い分けはどのようにするのか。

**町長** 公用文書での表記は、「かるまい文化交流センター」を使用するが、町民の皆様は呼びやすい方と呼んでいただきたい。

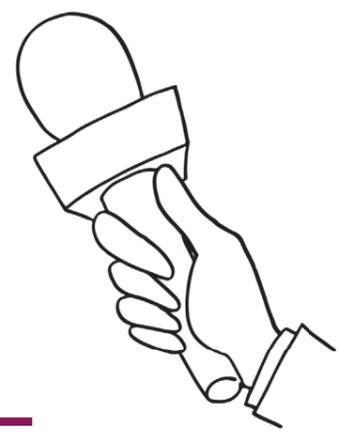
**問** 賑わい創出のために新たなイベントなどが不可欠だが、イベント予算の規模などの考えを伺う。

**町長** 本年度は町民文化祭ステージ発表、郷土芸能祭、生涯学習フェスティバルのほか、町内の文化団体等に活用いただき、新たなイベントは令和6年4月以降にオープンイヤーとして開催する方向である。予算規模や内容は検討を進める。

**問** 現在の軽米中央公民館、図書館などのふるさとコミュニティゾーン、語らい広場の今後の活用方法を伺う。

**町長** 一部の行政区から地域の公民館などとして活用したいとの要望を受けている。施設の安全性の確認を行い、検討していきたい。

議会報編集常任委員が独自取材!!  
 軽米町商工会女性部に聞く  
 一般質問を傍聴した感想



軽米町も人口減少、高齢化や時代の流れ（コロナ・ネットショッピング等々）に伴い農業を辞めたり、閉店する商店も多く見受けられるようになりました。何とか続けていくと企業努力をしてもなかなか利益に結びつく事も少なくなってきている状況の中で、色々なことに対する維持管理をどのようにしていくかという大きな問題を考えなければならない事を痛感いたしました。

初めて傍聴しました。質疑する側も答弁する側ももう少しわかりやすくまとまりのある言葉で話してほしいと感じました。

よく役場からのお知らせで「傍聴は町政を知る良い機会」と言いますが、まさにその通りだと思いました。知りたいと思っていることを、議員と町側で直接やりとりする場面を見られてとても勉強になりました。もっとたくさんの議員がいろんな問題を取り上げ、質問すれば良いと思いました。

難しそうで私には無理なのかと思っていましたが、議会の流れも分かりましたし、真剣に取り組んでいる姿に感動いたしました。

初めて町議会を傍聴させていただきました。今まで何度か傍聴したいと思いつながら機会がありませんでした。議場内での議員の毅然とした態度に感心しました。

議場に初めて入りました。もっと張り詰めた空気かと思っていましたが、あまり緊張感はありませんでした。前もって提出された質問、答弁のやりとりで再質問、再答弁が繰り返されるような突っ込んだ議論を期待します。実際に見聞きできてとても有意義な傍聴でした。



インボイス制度

問 免税事業者への対応は

町長 経費節減等に対応したい



◀国税庁  
インボイス制度の概要

【町長】消費税の申告が必要で下水道事業特別会計及び水道事業会計は、仕入税額控除ができないため負担増となる。免税事業者がインボイス制度に登録して課税事業者となれば新たに消費税の負担が発生するが、町はインボイス制度登録の強制や取引条件の見直しを行うことなく、経費節減等により増加となる消費税に対応したい。



江刺家 静子

問 インボイス制度について町の取引相手が免税事業者の場合の対応を伺う。

医療廃棄物裁判

町長 今後の方向を裁判所が検討中

問 医療廃棄物裁判の状況は

【町長】2022年8月に、かるまい文化交流センター建設用地から出てきた医療廃棄物の撤去をめぐる岩手県を訴えている裁判についての状況を伺う。

【町長】当町において5月10日に開催された第4期日において、岩手県の被告準備書面に対する反論として第4準備書面を提出したところである。原告である町が提出した当該準備書面に対して、被告である岩手県が6月末を目途に反論書面を提出し、それを踏まえて裁判所が論点整理や今後の方向を検討することとなっている現状である。

子育て支援

町長 軽高生に対する町の応援体制は

問 軽高生に対する町の応援体制は

【町長】軽高生への応援体制を伺う。

【町長】給食の提供、給食費の補助、通学費の補助、部活動遠征費補助、英語・漢字検定の補助や関心の高い学業や部活動の魅力づくりを進めている。

【町長】軽高生の給食費全額助成と制服購入費の支給は、給食費全額助成と制服購入費の支給は、支援の必要性や緊急度、内容を勘案のうえ、生徒が魅力と思える施策を検討したい。



軽米高校クラスマッチ

# 町政調査会の活動計画

◎会長 ○副会長  
任期：令和5年5月10日～令和7年5月9日

## 町政調査会幹事会



◎大村 税 田中 祐典 江刺家 静子 本田 秀一  
○中村 正志 甲斐 鉦康 田村 せつ

**事業目的**  
町政調査会は町政全般にわたり、調査、研究、協議を行い町政の健全な運営に寄与するため、議員全員で組織されます。また会員研修を充実し、地方自治をめぐる課題、議会運営上必要な情報、資料の収集や配布に努め、効率的な運営を図るよう創意工夫しながら事業の推進に努めます。

## 令和5年度の主な計画

7月18日 19日	音更町議会来町、視察対応
7月22日	県立軽米病院環境整備活動
8月28日	カシオペア連邦議会議員協議会総会
9月17日	軽米秋まつり・流し踊り参加
10月17日	町民とのスポーツ交流会（パークゴルフ）
10月19日	カシオペア連邦議会議員協議会研修

# まちの名所めぐり vol. ③ 古屋敷の千本桂

古屋敷の千本桂は推定樹齢600年で樹高約25m、根本周囲約18mの大木です。昭和48年に町の天然記念物に指定されました。平成3年、環境庁による「緑の国勢調査」といわれる「日本の巨樹・巨木林」の調査でカツラの日本一の巨樹に認定されたことがあります。



軽米町指定天然記念物



かつて日本一の巨樹にランクされた大桂

《6月定例会》

# 採決結果を紹介

番号等	案件内容	本会議の採決結果
議案①	職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正 〔新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことに伴い、防疫作業手当の特例を廃止するもの〕	可決 (全員賛成)
議案②	医療費助成制度に係る現物支給対象年齢の引き上げのための関係条例の整理に関する条例〔町の医療費助成制度に係る現物支給対象年齢の引き上げに関し、所要の改正をするもの〕	可決 (賛成多数)
議案③	かるまい交流駅（仮称）建築工事の変更請負契約の締結に関し議決を求めることについて 〔かるまい交流駅（仮称）建築工事の変更請負契約を締結するもの〕	可決 (賛成多数)
議案④	かるまい交流駅（仮称）機械設備工事の変更請負契約の締結に関し議決を求めることについて 〔かるまい交流駅（仮称）機械設備工事の変更請負契約を締結するもの〕	可決 (賛成多数)
議案⑤	かるまい交流駅（仮称）電気設備工事の変更請負契約の締結に関し議決を求めることについて 〔かるまい交流駅（仮称）電気設備工事の変更請負契約を締結するもの〕	可決 (賛成多数)
議案⑥	財産の取得に関し議決を求めることについて 〔道路維持作業等の事業に供するため、車両を買入れしようとするもの〕	採択 (賛成多数)
議案⑦	令和5年度軽米町一般会計補正予算（第3号） 〔1億1110万7千円を増額し、総額71億6535万3千円〕	可決 (全員賛成)
議案⑧	令和5年度軽米町国民健康保険特別会計補正予算（第1号） 〔174万9千円を増額し、総額10億8950万5千円〕	可決 (全員賛成)
議案⑨	財産の取得に関し議決を求めることについて 〔軽米町立軽米中学校の生徒の通学のため、スクールバスを買入れするもの〕	採択 (賛成多数)
議案⑩	財産の取得に関し議決を求めることについて 〔かるまい文化交流センターのトレーニングルームに設置するため、ウェイトスタックマシンを買入れするもの〕	採択 (賛成多数)
請願陳情①	安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める請願書	採択 (賛成多数)
発議案①	安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める意見書 〔請願陳情①に関連し、政府関係機関に意見書を提出するもの〕	採択 (賛成多数)
発議案②	人口減少・少子化対策調査特別委員会の設置について 〔本町の人口減少・少子化対策に関し調査・検討するために設置するもの〕	可決 (賛成多数)
発議案③	議会改革調査特別委員会の設置について 〔本町の議会改革に関し調査・検討するために設置するもの〕	可決 (賛成多数)
	委員会の閉会中の所管事務調査 〔次の定例会までの間、委員会の調査活動を認めるもの〕	
	人口減少・少子化対策調査特別委員会の閉会中の継続調査 〔次の定例会までの間、特別委員会の調査活動を認めるもの〕	
	議会改革調査特別委員会の閉会中の継続調査 〔次の定例会までの間、特別委員会の調査活動を認めるもの〕	

# かるまい町に住んでみて

町民インタビュー Vol. ③①

つるがい  
**鶴飼**  
めぐみ  
**恵美** さん

青森県八戸市出身 (笹渡)  
夫・長女・次女・義父・義母の6人家族



次女・燈依ちゃん

長女・琴音ちゃん

## 結婚を機に軽米へ

☞ 軽米町で暮らすきっかけは？  
夫とは友人の結婚式で知り合いました。それから結婚を機に八戸市から夫の実家である軽米町で暮らすことになりました。

## 緑が多く自然豊か

☞ 軽米町の印象は？

隣の市である八戸市出身のため、軽米町は緑いっぱい自然豊かな印象を持っていました。来てからも印象は変わらず、静かにのんびり暮らすことができている。また四季に沿ったイベントがとても充実しており、軽米町に来て良かったと感じております。

## 中心部に大きな公園

☞ 今後の軽米町に必要なと思うことは？  
住みやすい町を目指すために必要なことは、町の中心部に大きな公園を設置することが、子育て世代には重要なことだと思えます。また他の市町村には道の駅などの産直センターの周りに様々な工夫が施された楽しめる施設があります。町でも新しくかるまい文化交流センターが完成間近のため、町民の声を聴き要望に応えられるような政策を期待しています。

### 募集しています

このコーナーの出演者を募集します。主に町外から軽米町に来られた方で、町への提言、思いなどをお寄せください。自薦・他薦は問いません。議会事務局又はお近くの町議会議員までお問い合わせください。

### お詫びと訂正

『かるまい議会だより 233号』において、誤りがありました。お詫びして以下のとおり訂正いたします。

3ページ

(未来を担う若者の声を聞いてみた)

〔誤〕

写真右側中段：清水 颯太

〔正〕

写真右側中段：浅水 颯太

かるまい  
議会だより

発行日 令和5年7月26日発行 (No.234)

発行者 軽米町議会 議長 松浦 満雄

編集 議会報編集常任委員会

〒028-6302 岩手県九戸郡軽米町大字軽米 10-85

TEL 0195(46)2111 / FAX 0195(46)2335

URL <https://www.town.karumai.iwate.jp/>

議会報編集常任委員会

委員長

委員

副委員長

委員

田村 上田 甲中 茶屋  
山 中 斐 村  
長 田 中 茶  
員 上 斐 村  
員 田 中 茶

せつ 誠 祐 正  
典 康 康 志  
典 康 志 隆



軽米町議会だより  
はこちから